

新任教員あいさつ



栗原 望

所属・職種：農学部 生物資源科学科
講師
専門：分類学、形態学（動物）

2016年5月に生物資源科学科動物機能形態学研究室の講師として着任しました。出身地である名古屋には、60haもの広さを誇る東山動植物園があることから、私は様々な動物を見て育ちました。一方で、金魚や熱帯魚の飼育を通し、水生生物に魅了された私は、長崎大学水産学部に入學、念願の水生生物の勉強を始めました。研究対象が鯨類であったことから、卒業後は哺乳類の勉強をしようと、名古屋大学大学院環境学研究科、続いて生命農学研究科に進学し、学位を取得しました。その後、国立科学博物館、山口大学を経て、宇都宮大学に勤務することとなりました。

私は、分類学、形態学、分子生物学、核学といろいろな分野に触れてきましたが、最も好きな分野は形態学です。生物は、環境に合わせて形を変え、巧みに生きています。「かたち」を見ることで、その生物の持つ能力や進化の過程が見えてきます。生物の「かたち」を観察する形態学は、生物学の中で最も単純な学問かもしれませんが、しかし、まだまだ可能性のある学問です。陸・海・空、さらに地中までも制覇した唯一の脊椎動物、哺乳類の多様性とその進化史を形態の面から解き明かしたいと思っています。

また、宇都宮大学を初めて訪れたときに感じたことは、心地よさでした。整備された美しい庭園をもつ大学は、国内でも珍しいのではないのでしょうか。動物を解剖していると、ハッとするような美しい構造に出会います。美しい庭園を持つ大学で、動物の体がかつ美しさに感動しながら、学生とともに学んでいきたいと思えます。



大西 孝幸

所属・職種：地域連携教育研究センター
特任准教授
専門：育種学、遺伝学（植物）

2016年3月に地域連携教育研究センターの特任准教授として着任いたしました大西と申します。私は東京都杉並区の出身で、私立駒場東邦中・高等学校に通い、卒業後に東京大学理科二類に入学し、農学部 応用生物学専修に進み、東京大学大学院 農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻にて博士（農学）の学位を取得しました。その後、奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）や横浜市立大学 木原生物学研究所において、7年間の博士研究員として研究に従事してきました。この度宇都宮大学に勤務することとなりましたので、皆様にご挨拶申し上げます。

私の専門分野は育種学および遺伝学で、主にイネを用い

た研究を行ってきました。イネを含む植物は、核ゲノムだけではなくミトコンドリアや葉緑体といった細胞内小器官がもつ遺伝情報（オルガネラゲノム）も備えています。私は、さらなる作物の品種改良（育種）を目指して、核ゲノムだけではなく、オルガネラゲノムも加味した革新的な育種技術の開発を目指しています。今後は、イネやアブラナ科植物を材料に、オルガネラゲノムの多様性に着目し、核ゲノムとオルガネラゲノムの相互作用について分子レベルで検証します。

最後になりましたが、宇都宮大学および地域の持続的な発展に貢献できますように精一杯努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



園田 昌司

所属・職種：生物資源科学科
応用昆虫学研究室
准教授
専門：応用昆虫学

2015年11月に生物資源科学科応用昆虫学研究室に准教授として着任いたしました園田昌司（そのだしょうじ）と申します。福岡県北九州市に生まれ、岡山大学農学部に入學しました。岡山大学では修士課程、博士課程を含めて9年間在籍し学位を授与されました。その後、茨城県つくば市の農業生物資源研究所で4年半、米国ミズーリ大学で半年過ごしました。2000年4月より岡山大学資源植物科学研究所に勤務しておりましたが、この度ご縁あって宇都宮大学農学部勤務することとなりましたので、ご挨拶申し上げます。

私の専門は応用昆虫学で、害虫管理に関する研究を進めています。現在、農作物の害虫管理は主に殺虫剤などの薬剤を用いた化学的防除によって行われています。しかし、農業生産の現場では薬剤抵抗性が大きな問題になっています。私は、天敵をはじめとする生物的防除手段の利用拡大によって、相対的に薬剤への依存度を低下させ、抵抗性害虫の出現を回避するための技術開発を行っています。学生さんとは、実験室内だけでなく、生産現場に出かけて害虫管理の抱えている問題とその解決策を考えていきたいと考えています。

90有余年の歴史をもつ宇都宮大学農学部では、古き伝統を大事にしつつも実践性を重んじる学風が息づいているように思います。私にとって学部の学生さんの教育は初めての経験で、大いに刺激を受けながら毎日を過ごしています。最後になりましたが、宇都宮大学と地域社会の発展に少しでも貢献できるように努力精進して参りたいと思っております。皆様には今後ともご指導ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。